

麻布地区総合支所まちづくり課

五之橋架設工事について

1 経緯

五之橋は、南麻布三丁目及び白金五丁目に位置し、昭和10年に古川に架設され、幅員が6.6mで歩道がない橋りょうでした。

区は、老朽化による架替及び安全に通行できる歩行空間の確保を目的に、令和3年度から架替事業に着手し、令和4年3月に旧橋を撤去しました。

その後、東京都下水道局が新橋に支障となる下水道管を移設し、現在は、東京都第一建設事務所が古川で新しい護岸を整備しています。

この度、先の護岸整備の完了に時期を合わせ、下部工及び上部工を実施します。

2 架設工事の概要

(1) 工事件名 五之橋架設工事（下部工）

工事場所 港区南麻布三丁目2番先から港区白金五丁目3番先まで

工期 契約締結日の翌日から令和6年8月22日まで

工事内容 ・橋台 2基

A1橋台 杭長10.0m 杭本数12本

A2橋台 杭長 7.0m 杭本数 8本

(2) 工事件名 五之橋架設工事（上部工）

工事場所 港区南麻布三丁目2番先から港区白金五丁目3番先まで

工期 契約締結日の翌日から令和7年2月13日まで

工事内容 ・工場製作

形式 鋼単純鋼床版鈹桁橋

桁長 23.6m

幅員 11.0m

鋼材重量 69.125t

・架設工

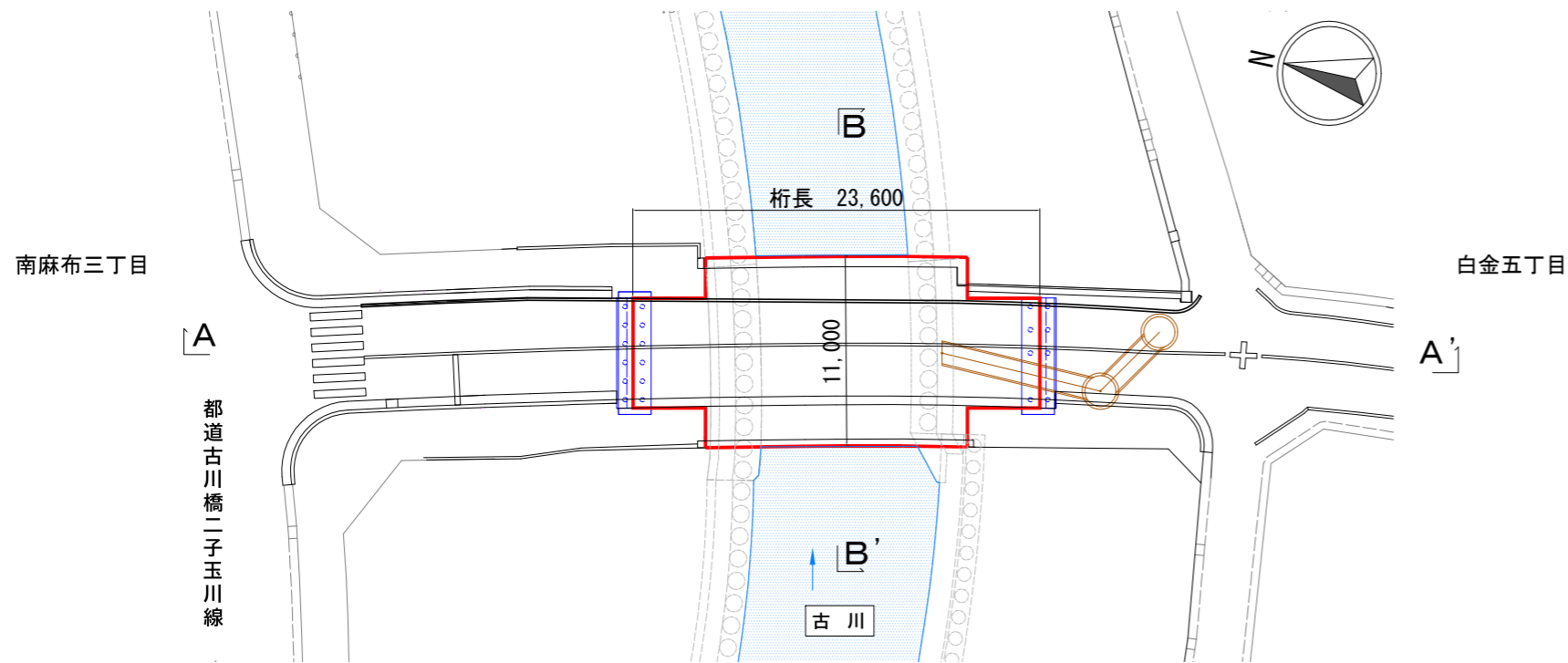
案内図



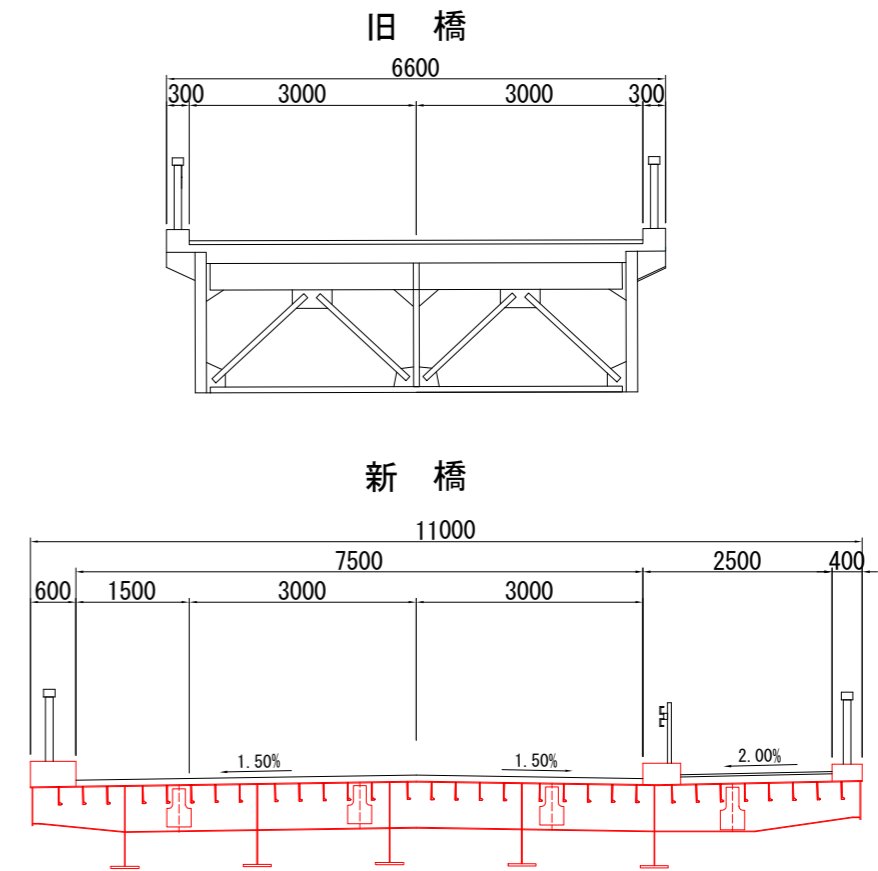
縮尺 1 / 5,000



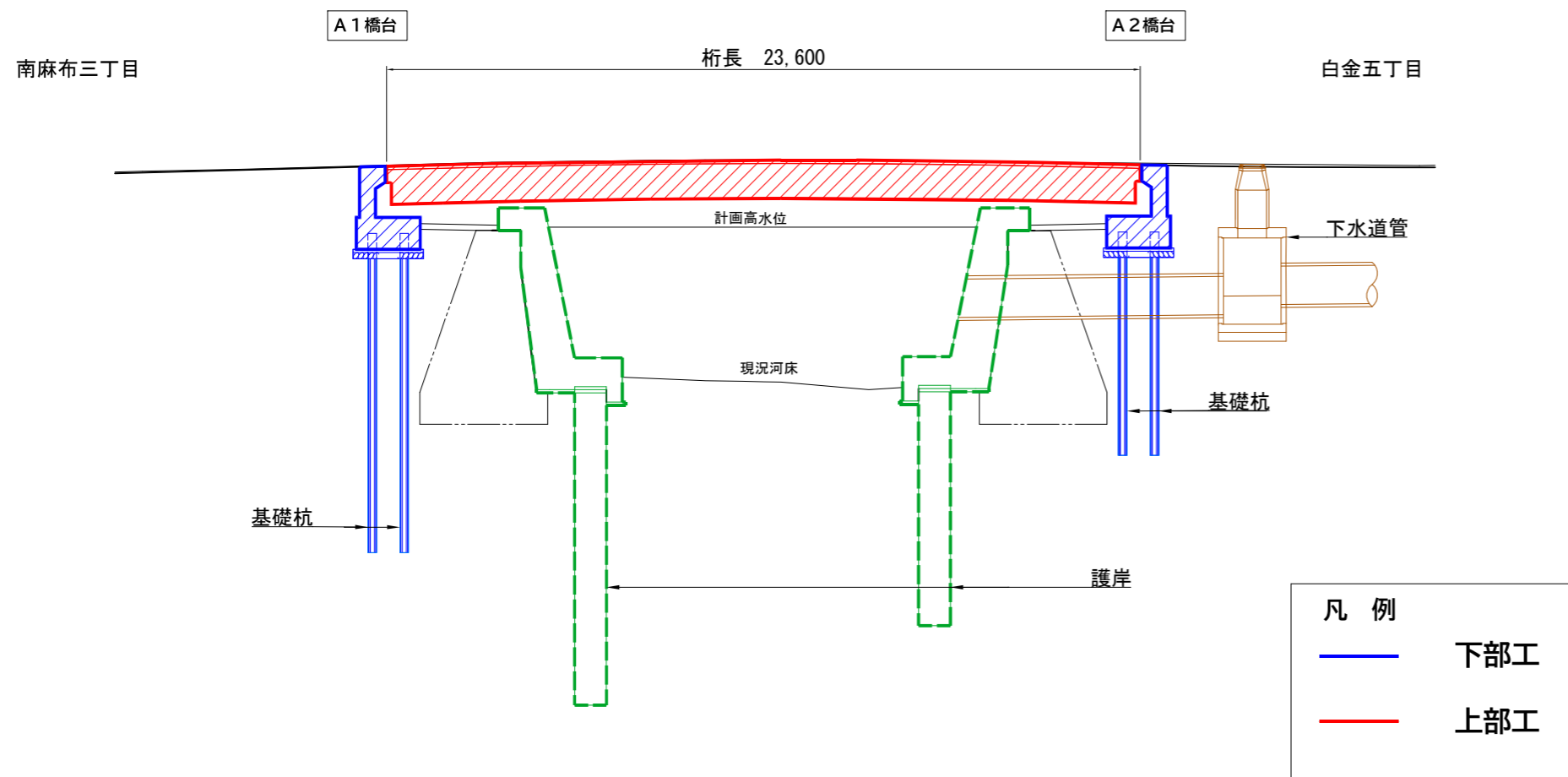
平面図 縮尺 1/400



断面図(B-B'断面) 縮尺 1/100



側面図(A-A'断面) 縮尺 1/200



現場状況写真 (令和5年5月現在)

